

JICA 民間連携事業「カンボジア国新興開発地域の水衛生環境改善を目指す浄化槽導入」へ

～ (株)OKAMURA、国軍クーデターによりミャンマー事業を一時中断、カンボジア展開に挑む ～

2021 年 2 月 1 日早朝、ミャンマー国軍はクーデターを起こし、アウンサンスーチー民主政権のメンバーを拘束し、国軍独自の政権を設置しています。神戸市の都市開発視察に訪れ、下記、株式会社 OKAMURA (兵庫区) の JICA 民間連携事業「ヤンゴン南部デルタ地域における水衛生環境改善プロジェクト」にご支援頂いていたピョミンテイン首相を始め、ヤンゴン市長、同副市長等も国軍に拘束されたままになっています。

(株)OKAMURA は、同社ベトナム現地法人を基点に展開していた、下記のミャンマー国プロジェクトを一時中断し、同プロジェクトのビジネスモデルのカンボジア国展開を目指し、昨年からはプノンペン都やシェムリアップ市での現地調査およびオンラインでの現地企業とのヒアリング・協議を重ねています。JICA から継続的にコンサルティングサービスを受けるなど上記案件の形成を目指しています。

神戸市と海外展開に係る相互協力協定を結ぶ同社への支援は、カンボジア国案件にも引き継がれ、当社は、神戸市の国際技術支援本部と連携し、支援を続けています。

2020 年 2 月 21 日

ミャンマー国ヤンゴン地域政府職員研修 (株式会社 OKAMURA の受託事業)

JICA 民間連携事業「ヤンゴン南部デルタ地域における水衛生環境改善プロジェクト」

～ 地元企業、水衛生環境の改善を目指すヤンゴン地域政府から研修員の受け入れ ～



(株)OKAMURA 加藤技術部長と研修員(兵庫区本社)

JICA 民間連携中小企業支援事業「案件化調査:ヤンゴン南部デルタ地域における水衛生環境改善プロジェクト」を受託する株式会社 OKAMURA (神戸市兵庫区) が、調査対象地域であるヤンゴン地域から政府職員 4 名を招へいし、神戸市域を中心に研修事業を実施しました。

同社は、2018 年同案件化調査事業の採択依頼、同社製浄化槽の導入によるヤンゴン地域の水衛生環境の改善を目指し、3 回にわたる現地調査を実施してきました。また、本事業と連携・促進するため、同社社員を JICA 協力隊員としてヤンゴン地域へ派遣する事業もヤンゴン地域開発大臣の承認を得て、JICA に採択されています。

○ 研修実施期間: 2020 年 2 月 16 日(日)～2 月 21 日(金)

○ 研修内容:

(株)OKAMURA	生活排水処理、浄水滅菌処理:上水道、発電所冷却水	OKAMURA 本社
生活排水処理	浄化槽に係る法規則と管理、農村集落排水処理施設	環境局、経済観光局
上水道システム	水源の保全、表流水/河川水の活用による上水道	水道局、阪神水道企業団
廃棄物処理	ごみの減量と3R 活動、廃棄物焼却灰等の最終処分場	環境局、大阪湾センター



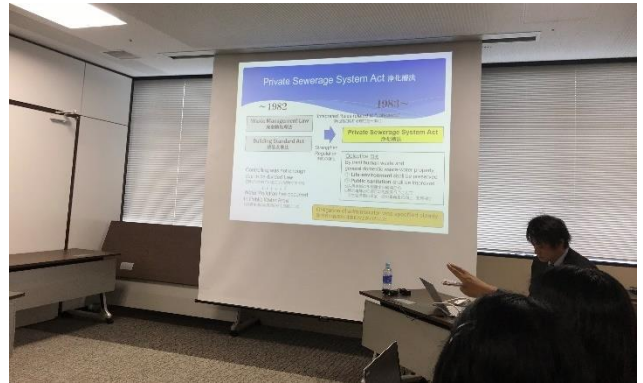
神戸すまいまちづくり公社鳥居理事長訪問



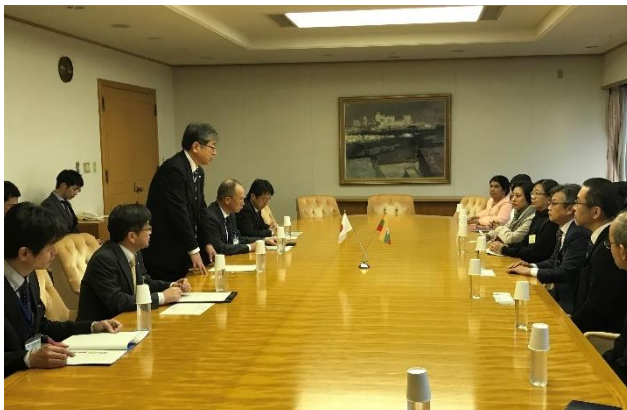
神戸の水道と水源保全(水道局:大崎係長)



神戸の生活排水:浄化槽にかかる法・規則と管理(環境局:中林係長)



神戸の廃棄物3Rと焼却処理:港島クリーンセンター(環境局:鍛冶所長、橋本副所長)



神戸市油井副市長表敬訪問(国際技術支援本部長 鈴木担当局長)





西区伊川谷町小寺の農業集落排水施設＝神戸で最も早く整備され、浄化槽構造に類似（公社：中後係長、井上技術職員）



ニュータウンの洪水対策：開発に伴う洪水調節池／ダムを設置



広域行政による廃棄物最終処分施設の建設と運営（大阪湾広域臨海環境整備センター：大漣課長、前田課長）



河川表流水を活用する広域水道行政（阪神水道企業団 尼崎浄水場：大塩部長）